

事業活動の成果【アウトカム】

成果指標	想定される事業活動の成果		活動成果の達成度を測る指標		単位	目指す方向性	R	4	目標実績	R	5	目標実績	R	6	目標実績	達成度	左記の指標が設定できない場合は、事業実施によって評価期間内に発現した定性的な成果を記入
	長期成果	短期成果	指標①	指標②													
成果指標	長期成果	安全面・衛生面の確保	指標①														適正な管理維持事務を行うことにより、安全性、清潔感を維持できた。
	長期成果	市民満足度の向上	指標②														公民館を拠点とした住民同士の交流が促進され、満足度の向上につながった。
			指標③														

事務事業の評価

所管における事務事業の評価	自己判定	担当者	目的の妥当性	4		評価点ランク		S	事業遂行に係る工夫点・事業成果	
				4	3	S	11 ~ 12		公民館を維持管理するための必要経費であり、予算化の際には、適正な金額となるよう毎年精査を行っている。	
所管における事務事業の評価	自己判定	妥当性	市民・社会ニーズへの対応	4	4	A	9 ~ 10	S	事業遂行に係る課題・改善点	
				3	3	B	7 ~ 8			
				2	2	C	5 ~ 6			
		1	1	D	3 ~ 4					
		有効性	成果指標の達成状況	4	3	S	11 ~ 12	S		
				3	3	A	9 ~ 10			
	2			2	B	7 ~ 8				
	市民等への影響	成果向上の可能性	4	4	C	5 ~ 6	A			
			3	3	A	9 ~ 10				
			2	2	B	7 ~ 8				
	効率性	市民等への影響	4	4	C	5 ~ 6	A			
			3	3	A	9 ~ 10				
2			2	B	7 ~ 8					
効率性	コストの最適性	4	3	S	11 ~ 12	A				
		3	3	A	9 ~ 10					
		2	2	B	7 ~ 8					
効率性	受益の適正性	4	4	C	5 ~ 6	A				
		3	3	A	9 ~ 10					
		2	2	B	7 ~ 8					
一次判定	自己判定結果の確定	☑	上記のとおり自己判定を確定し、本結果を踏まえて以下のとおり貢献度・重要度を判定します					所属長の所見		
		貢献度	S	判定区分	S	非常に高い	A	生涯学習の拠点としての公民館機能を維持するための基盤的経費であり、必要性・有効性ともに認められる。各館における精査とコスト管理を継続しつつ、今後も社会状況の変化に応じた柔軟な対応と適正な予算措置により、安定的な運営を図る必要がある。		
			A		高い					
重要度	B	普通	S							
	C	低い								
所属長	D	非常に低い								